

# 古代の火おこし挑戦

串間・本城小

4.30.2.9 宮田

火の扱い方を学ぶ「火育」教室は1月26日、串間市の本城小（矢野浩子校長、60人）であった。5、6年生26人が古代の火おこしに挑戦した。県LPガス協会串間支部青年部（吉岡和人部長、8人）が毎年、市内の小学校を持ち回りで開催している。今回は部員や県LPガス協会青年部員ら24人が講師を務めた。2人一組になった児童は、穴を開けた杉板にひもを巻き付けた棒を差し込み、ひもを引いて摩擦熱で着火する火おこしを体験。5〜20分ほどで板から煙が上ると、火だねを取り出し、麻の繊維で包んで

ゆつくりと振り回した。無事に火がつくと児童たちは驚いた表情で歓声を上げていた。教室では火と人類の歩みを学ぶDVD視聴やマッチの使用

い方練習もあった。6年の竹内歩夢君（12）は「火おこしをやってみると難しく大変だった。昔の人は

しい扱い方を学び、大切さ、危なさを知ってもらえたら」と話していた。（前田潤一郎）



古代の火おこしに挑戦した火育教室

H30.2/20 (火)

■ななつばえ

# わた

串間市・本城小4年

水谷 絵菜

本城小4年 水谷 絵菜

H30.2.3 (土)

## 第49回宮日ジュニア展



【評】「海の中ってすごい！」と聞こえてきそうなくらい、楽しんで描いているのが分かります。新幹線の座席なども細かく描かれています。

橋野 雄我

本城小1年

海の中のゴーゴー新幹線

2018年(平成30年)2月25日 日曜日

日 NICHINAN KUSHIMA  
南・串間

ミニみにミニ

食事大切に。串間市本城小で天才ピアニストの母・野田恭子さんが保護者向け講演。